

2021.07

ヘルメット取付資料

B+COM

ONE

×



SHUMA



取り付け前の準備

1 | 取付準備



OGK KABUTO ヘルメット [SHUMA] の
B+COM 取り付け方法をご紹介します。

2 | B+COM 準備



B+COM を 1 キット分用意します。
※ベースプレートの組立方法については、
巻末の「ベースプレートの組み立て」を
ご覧ください。

3 | スピーカー準備



スピーカーの裏面に面ファスナーが
貼り付けられていることを確認します。

4 | パッド取り外し



ヘルメットのチークパッド、イヤークップを
取り外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取り
扱い説明書をご参照ください。

スピーカーの取り付け

5 | イヤーカップ取り外し



イヤーカップを外したくぼみ部分には、面ファスナーを貼り付けられる布面があります。

6 | 調整パッド貼り付け



耳とスピーカーとの隙間が生じやすいため、「スピーカー調整パッド」を1枚貼り付けることをおすすめします。

※個人差があるため、必ず調整してください。

7 | スピーカー取り付け



「スピーカー」を取り付けます。イヤーホールにそのまま合わせるのではなく、できる限りヘルメット前方、チンストラップの根本側へ寄せるのがコツです。

8 | スピーカーガイド



イヤーホールには、スピーカーケーブルを通すためのガイドがあるので、溝に沿って配線を通します。

9 | スピーカー配線



ヘルメット後方右側のスナップを外し、配線をスナップの内側に通します。

10 | スピーカー配線 2



内装の裏側に配線を通します。

11 | スピーカー配線 3



左側も同様に配線を通し、調整パッドとスピーカーを取付けます。
ガイドに沿って配線すると、きれいに取り回すことができます。

ベースプレートの取り付け

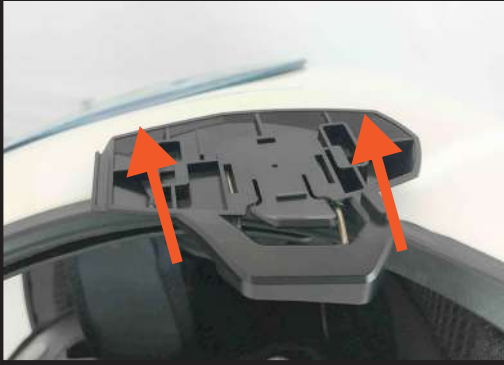
12 | ベースプレート取り付け



[SHUMA] は、ワイヤークリップでの取付けがおすすめです。

帽体の左側面にベースプレートを斜めに差し込み、回転させるように押し込みます。

13 | ベースプレート取り付け 2



ヘルメットのフチに当たるまで、奥に押し込みます。

マイクの取り付け

14 | ワイヤーマイク取り付け



ヘルメットのチンガードの裏側へ、ワイヤーマイクスポンジを貼り付けます。

15 | ワイヤーマイク取り付け 2



チークパッド内側のスナップを避けて配線しながら、ワイヤーマイクを取り付けます。

※マイクの裏表に注意してください。
穴の空いている方が、集音する方向です。

16 | チークパッド取り付け



チークパッドを戻す前に、スピーカーの配線を外へ出しておきます。
ガイドに沿って、帽体と内装のすき間を通します。

17 | チークパッド取り付け 2



スピーカーの配線は、ベースプレート裏側の溝に差し込んでおくとスマートです。

18 | チークパッド取り付け 3



チークパッドを戻します。

本体ユニットの取り付け

19 | 本体ユニット取り付け



本体ユニットを取り付け、ワイヤーマイクやスピーカーのコネクタを接続します。

スピーカーコネクタは、本体後ろ側に配線が出る向きで接続します。

20 | 配線収納



余った配線は、内装の隙間へ収納します。

21 | 完成



以上で完成です。

付録：ベースプレートの組み立て

1 | ベースプレートの用意



ベースプレート本体、保護ラバー、ワイヤークリップを用意します。
別途、プラスの精密ドライバー (#0) が
必要です。

2 | 貼付け箇所の脱脂



保護ラバーを貼り付ける前に、貼付箇所を
アルコールやパーツクリーナーなどで
脱脂します。

3 | 保護ラバー貼付け



貼付部の角に合わせながら、保護ラバーを
貼り付けます。

4 | ワイヤークリップホルダー取り外し



ドライバーを使用して、ワイヤークリップ
ホルダーを固定しているネジを2箇所
はずします。

5 | ワイヤークリップホルダー取り外し2



ワイヤークリップホルダーを取り外します。

6 | ワイヤークリップ差し込み



2箇所の穴へ、図の矢印の方向にワイヤークリップを差し込みます。

7 | ワイヤークリップホルダー固定



ワイヤークリップホルダーをガイドに沿って取付け、ネジを締めて固定します。

8 | 完成



完成です。
ワイヤークリップホルダーが浮いていたり、
がたつきがないか確認してください。